

令和元年 6 月 1 日

所 属 長 様  
陸上競技部監督 様

(一財) 北海道陸上競技協会  
強 化 委 員 会

天皇盃第 2 5 回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会  
北海道選手団の選考について

1. 大会日程

令和 2 年 1 月 19 日(日) 広島県広島市

2. チーム編成

監督 1 名・コーチ 2 名・選手 1 0 名 合計 1 3 名

3. コーチングスタッフ

監 督 大井 貴博(東海大学付属札幌高校)

コ ー チ 伊藤 浩紀(北海道北見緑陵高校)

コ ー チ 尾形 浩介(福島町立福島中学校)

※上記 3 名に協力コーチ・トレーナー等を加えて編成する

4. 代表選手選考方法

中学 3000m 記録上位者 6 名前後から代表選考レースにより決定(3 名)

対象記録：平成 3 1 年 4 月 1 日から令和元年 1 0 月 2 6 日までの公認記録

※ただし、8' 45" 00 以内の記録突破者を A 指定、8' 55" 00 以内の記録突破者を B 指定とし、指定記録上位順に優先して代表選手とする。

※代表選考レースについては、令和元年 1 0 月 2 6 日の実施を予定する。

※中学 1 年生は対象としない。

※上記以外の選考に係る詳細事項は別に定める。

高校 平成 3 1 年 4 月 1 日～令和元年 1 2 月 1 日までの 5000m 記録上位者 4 名を代表選手として選出する。また上位 3 人を正選手、4 人目を補欠とする。ただし、練習会合宿の状況により入れ替えることがある。

対象記録：平成 3 1 年 4 月 1 日から令和元年 1 2 月 1 日までの公認記録

※怪我や体調不良により出場困難と監督スタッフが判断した場合、下位対象者が繰り上がることとする。

一般 5000m、10000m の記録上位者より各実業団、大学駅伝の実績を考慮し、ふるさと枠を有効に活用しながら選手を決定(3 名)

対象記録：平成 3 1 年 4 月 1 日から令和元年 1 2 月 1 日までの公認記録

※ただし、基本的に 10000m の記録を優先し、大会スケジュールや体調により調整が困難な場合、下位対象者が繰り上がることとする。

## 5. 育成選手について

平成31年4月1日から令和元年10月26日（高校は12月1日）選考レースまでの公認記録について、代表選手を除く、中学1～2年生の3000m記録上位者2名及び高校1～2年生の5000m記録上位者2名を育成選手とする。育成選手は代表選手が参加する合宿や本戦に帯同する。もし、大会までに急遽、代表選手が体調不良やケガ等により、十分に走ることができない事態が発生した場合、育成選手と代表選手を交替して補充する。

## 6. その他

代表選手の選考にあたり、一次合宿前に辞退者が出た場合やケガ・体調不良等が発生した場合、また強化委員会で開催する練習会・合宿等で派遣を委嘱されたにも関わらず不参加の場合、下位対象者が繰り上がるものとします。なお、練習会・合宿等は出走選手の選考材料ともなります。日程については事前に調整させていただきますので、必ずご参加いただきますようご協力をお願いいたします。

## 中学校選考方法補足

- (1) 平成31年4月1日から令和元年10月26日ディスタンスタイムトライアル第2戦（以下、選考レースとする）までの3000m公認記録において、8'45"00以内の記録突破者をA指定選手、8'55"00以内の記録突破者をB指定選手とする。
- (2) A指定選手が3名以内の場合は、全ての競技会（選考レースを除く）が終了した時点において即時内定とし、選考レースを免除する。ただし、A指定選手が3名を超える場合には、記録順に上位3名を内定とする。
- (3) B指定選手がA指定選手を含め3名以内の場合は、全ての競技会（選考レースを含む）が終了した時点において内定とする。ただし、A指定選手を含め3名を超える場合は、記録順に上位3名を内定とする。なお、B指定選手は原則選考レースに参加する。
- (4) A指定選手及びB指定選手合計で3名に満たさない場合、選考レースの上位順に繰り上げて、合計3名までを内定選手とする。
- (5) 選考レース終了後、選考基準に則り、コーチングスタッフにて対象選手を選考し、正式に代表選手として決定する。
- (6) 平成31年4月1日から令和元年9月29日までの公認記録において、3000m記録上位者6名前後の選手（A指定選手・B指定選手含む）に対して、選考レースの推薦選手として委嘱状を発送する。
- (7) 選考レースは推薦選手に一般申込の記録上位選手を加えて1組を編成する。なお、一般申込の選手も選考対象とする。
- (8) 参加資格が中学2年生以上であるため、中学1年生は育成選手の対象にはなるが、代表選手の対象とはならない。